

洛東園 だより



■平成27年1月発行 社会福祉法人 洛東園
■発行責任者:西村 英亮
■〒605-0981 東山区本町15丁目794
■電話番号:561-1171 ■FAX:531-8372
■ホームページアドレス <http://www.wf-rakutouen.com>

新年のご挨拶～輝き～

評議員 家族代表 近藤 真弓

私は輝いているのでしょうか？

はい、輝いて生きていますとは言えないですが、輝いて生きていきたいと願っています。

平成14年、認知症になった母の介護が始まりました。きょうだいのいない私は毎日不安でイライラの連続でした。

洛東園のデイサービスやショートステイのお世話になり始めてからは母の表情も穏やかになり、時折見せる笑顔の輝きに私の不安も和らいでゆきました。平成20年に母は他界しました。母を見送って、ほっとする間もなく、元気だった父が母の死がショックだったのか、身の回りのことが何もできなくなりました。再び、洛東地域包括支援センターの指導を仰ぎ、今度は父の介護が始まりました。

父は頑固な人で「ほっとけ!」「かまうな!」が口癖でした。母の時の経験はどこへ行ってしまったのか、再び私は不安と怒りの毎日でした。デイサービス、ヘルパー、ショートステイを少しずつ利用し、父はスタッフの上手な接し

方が気に入ったのか、機嫌よく元気になっていきました。今は修道洛東園に入所し自分のペースでゆったりと過ごさせていただき喜んでいきます。

先日、スタッフから「その昔、お父さんにはロシア人のガールフレンドがいらしたんですってね。」と言われびっくりしました。あまり父から昔の話を聞いたことがなかったのですが、今はスタッフから父の若い頃の自慢話を教えてもらうことがしばしばあります。ゆっくり父の昔話を聞いてくださりありがとうございます。「俺はもてたんや。」と得意気に話している父の顔を想像すると自然と笑えてきてしまいます。

『おとうちゃん、今、輝いているよ!』

人間は生かされていると言いますが、最期まで輝いて生きていけたらと思います。

これからもよろしくお願いします。

洛東園の理念

- ◎個性・自主性を尊重し、明るい温もりのある生活
- ◎安全と快適な暮らし
- ◎地域に根ざした開かれた施設

設立!!洛東園研修センター

平成26年度より社会福祉を担う人材を養成していく為に『洛東園研修センター』(以下、研修センター)が設立されました。

研修センターでは、8月20日より喀痰吸引の研修が開始されました。そこで、今回は、研修センターに潜入取材を行い、事務局や、指導看護師、受講生に話を聞く事にしました。



研修会場から見えるお庭です



マニュアルに沿って一つ一つの動作を確認しながら行っています



指導看護師が見守る中、一つ一つの作業を行います



事務局からの声

Q1.洛東園に研修センターを設立しようとした経緯をお聞かせ下さい。

胃瘻の方や、ALS(筋萎縮性側索硬化症)の方への喀痰吸引など医療行為が必要な高齢者が増えてきている中、医療行為が必要という理由で、施設へ入所出来なかったり、在宅へも帰れず、病院で最期を迎える方がおられます。喀痰吸引の研修を行うことで、施設や、在宅でも高齢者が安心して生活できる体制を整え、社会福祉法人としてその人材育成を行っていくために研修センターの設立に至りました。

Q2.研修センター設立にあたっての苦労はありましたか？

現在、研修センターを設立している施設はまだ数少なく、京都府とのやりとりや、情報収集に苦労しました。

Q3.研修センターの今後の展望は？

3月から後期の喀痰吸引の研修を行います。今後は初任者研修、実習指導者講習会、認知症介護実践者研修など、資格取得した職員が講師となり、施設内だけに留まらず、地域にも発信していける場になって欲しいですね。

Q1.喀痰吸引等の研修について苦勞した事や大變だった事をお聞かせ下さい。

通常業務と並行して、演習内容のプログラムや授業内容の組み立て方、資料作りなどを看護職員と共に試行錯誤しながら組み立てていく事に時間が費やされましたね。研修期間中は、通常業務を行う看護職員に負担をかけてしまう場面も多くありました。

Q2.今回研修を受けた受講生(若しくは今後、研修を受ける受講生)に対して一言お願いします。

喀痰吸引は、その方の命に係わるケアであり、危険なケアで有る事を認識して行って欲しいです。技術を習得するまでには、時間を要すると思いますが、10年後には、介護職員のケアの一環になっていると思います。

いざ、医療的ケアを行う際には介護職員の皆さんは自信を持って行わなければなりません。今後も喀痰吸引や、経管栄養を必要とする人が増えていく中、看護職員だけでは、支えていけないケアの一つを介護職員さんにも担って頂ければと思っています。



指導看護師
からの声

Q1.喀痰・吸引の研修を通して学んだことを教えて下さい。

吸引は医師の指示書を看護職員が見て、看護職員の指示のもと介護職員が行えることを知りました。そして、命に係わる仕事を私達が担っていることもしみじみ感じました。また、行為ばかりに目が向いてしまいがちですが、胃婁をしている方や家族の思い、される側の配慮や痛み等をグループワークで話し合えたことがよかったです。

Q2.学んだことを今後、どのように活かしていきたいですか？

看護職員にすぐ吸引を依頼するのではなく、それ以前に介護側で何が出来るか、どのように対応するかを考えながらケアを行っていきたいです。

Q3.今後研修を受講する人へのメッセージ

医療に携わる一員として、受講することで仕事の幅も広がります。利用者さんの為ではありますが、自分の為でもあります。今までは側ばかりの視点でしたが、される側の視点が見えるようになりました。生涯勉強ですね(笑)



受講生の声

★研修センターの詳しい情報については、

洛東園研修センター

検索

(記：市平直美・草木翠里)

□ ホームヘルプサービス

人生苦勞と輝きあり

利用者のEさんに、昔の思い出を聞いていると、「子育てとお店をしていた時が一番輝いていた」とおっしゃっていました。

Eさんは、二人の娘さんを育てながら、洋品店をされていました。「子供がいると怒ることが多いけど、笑うことも多いし楽しかったわ。お店をしていた時は、お父さんと仕入れに大阪に行ったり、お店に出たりして楽しかったなあ」と話されました。

Eさんが服や肌着を買った時、見せて下さったことがあります。とても良い物だったので、「お買物上手ですね」と言うと、とてもいい笑顔を見せて下さいました。

Eさんは洗濯物を干すときの指示も細やかで、良い商品を見抜く力や洋服を丁寧に扱うところは、まさに『昔とった杵柄』というところですよ。

自分の得意なことや、好きなことの話をする時は、表情が輝きます。利用者さんが今の生活の中で、得意なことや、好きなことを見つけ、たくさん笑顔でいられるように、働きかけていきたいと思えます。

(記：前田 操)



□ デイサービスセンター

ここらの輝きOさん

デイサービスの朝は、お迎えの車の到着で始まります。Oさんは、車に乗ると隣席の方に「この前休まれ心配でした。調子はいかがですか？今日会えて良かった」と話かけられ、Oさんの一言から車両は温かい穏やかな空気が流れます。

園に車が到着すると「無事到着出来てありがたい。私が車を降りるのは最後でよいから、他の

人を先に降ろしてあげて」と、Oさんの朝は温かい気配りから始まります。

洛東園に行ける事が喜びで、天気や何事にも感謝されます。

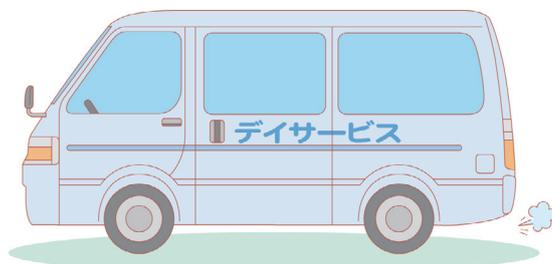
Oさんは博学で勉強熱心でもあるので、いつも鞆の中には資料や辞書が入っています。皆さんが困っているとすぐに調べて教えて下さいます。

私はOさんに、大切にしている事は何かと聞いてみました。「人は低く、温かく、優しくそして謙虚である事、これが人生の根本。ありがたい感謝の心でいると、ありがたい夢見て、起きてまた感謝」Oさんの一言一言は輝いています。

Oさんは「デイサービスで今日、誰よりも一番楽しませてもらったのは私だよ」と皆の心に、大

きな感謝を残して帰って行かれ、私の心にも温かな灯がともったような気持ちが残ります。

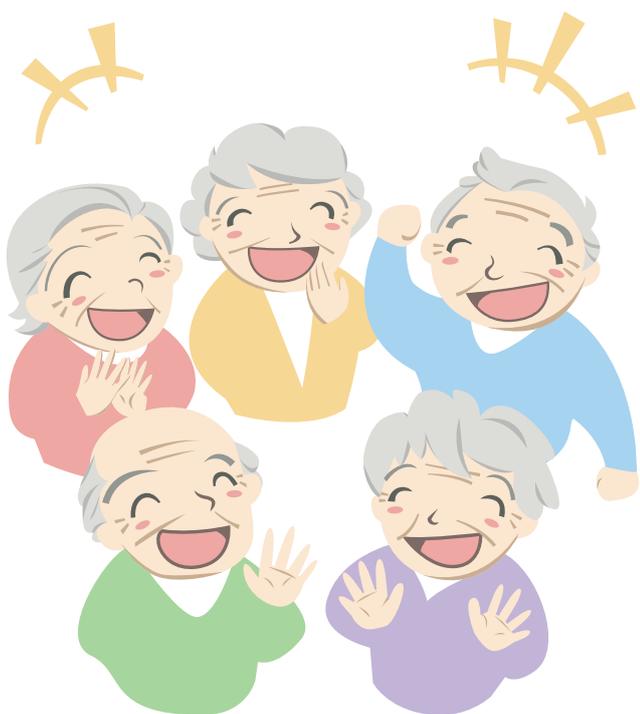
(記：山田 恵子)



□ もみじの家 元気の秘訣

通所日の朝、Hさんにお迎えの連絡をすると、いつもハツラツとした元気な声で挨拶をして下さいます。

そんなHさんはご近所でも人気者で送迎時、



よく声を掛けられ、その度に「ただいま。おおきに」と笑顔で挨拶をされています。「近所の学生さんに声を掛けても始めは返事してくれへんかったんよ。けど何回も何回も、大きい声で挨拶をしてたら、返してくれるようになった。今では向こうからよく声を掛けてくれるんや」と嬉しそうに話され、笑顔が輝いて見えました。

いつも元気なHさんに、その秘訣は何か尋ねると「いっぱい動いて、いっぱい食べることかな」と答えられました。昔は体が弱く、好き嫌いも多かったそうです。しかし大きな病気を患った事がきっかけで、それではダメだと思い、好き嫌いをせず何でも食べるようになってからは、どんどん元気になっていったと教えて下さいました。「これからも元気いっぱいにご過ごしていきたいな」と満面の笑みで話して下さいました。

(記：名倉 彰夫)

居宅介護支援事業所

輝いた表情を目指して



ケアマネジャーは、毎月利用者さんの様子を伺う為に、訪問しています。Nさん宅に訪問すると、よく絵画を描いておられます。

Nさんは、元気だった頃絵画サークルに入り、仲間たちと色々な所に絵を描きに出掛けておられました。脳梗塞で体に不自由がありますが、趣味である絵画を続けることを楽しみにされています。部屋の壁にたくさんの作品が飾られており、どこで描いたのかなど、目を輝かせて話して下さいます。

デイサービスで他の利用者さんの似顔絵を描く時もあります。描き終わった絵をモデルさんにあげて大変喜んでもらったそうです。現在デイサービスのフロアには、Nさんが描いた作品が飾ってあります。もっと色々な絵を描いていきたいと意欲的なNさん。これからも、もっとNさんの作品が増えていければと思っております。

(記：小路 慎太郎)

養護老人ホーム

大切な時間



今日は、洛東園の近くにある喫茶「かせい」にIさんとおじゃましています。

普段Iさんは、2日に一度は「かせい」に出かけ、若い頃のことを思い出しながらコーヒーを飲み、ゆったりとした時間を過ごされます。

若い頃Iさんはタクシードライバーをされており、一息入れるのに行きつけの喫茶店があったそうです。そこには美味しいコーヒーとともに、ドライバー仲間が集まり、仕事の情報を交換したり、冗談を言い合って楽しいひと時を過ごされていました。また夜勤で夜中に運転をしていると、睡魔に襲われることがあるので、眠気覚ましのコーヒーと、一息入れる時間は大切だったそうです。

仕事中は怖い目にも何度か遭い、肝を冷やしたり、酔っ払いの相手をしたり大変だったけれど、面白い楽しいお客さんを乗せたり、チップをくれる太っ腹のお客さんもいて、色んな経験をしたそうです。そしてIさんの自慢は無事故無違反の模範ドライバーだったことです。

今でも京都市内の道なら頭の中にしっかりと入っているので、いつでもどこでもドライブに付き合うよと笑顔で話してくださいました。

(記：北川 曜司)

診療所 インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザとは…インフルエンザウイルスがのどや気管支、肺で感染・増殖することによって発症する病気です。



インフルエンザの感染経路

- ①感染した人が咳やくしゃみをすることで、飛散したウイルスを健康な人が鼻や口から吸いこみ、粘膜に接触することによって感染する。(飛沫感染)
- ②ウイルスが付着したものに触れた手で眼や鼻、口などの粘膜にさわると、そこからウイルスが侵入し感染する。(接触感染)

インフルエンザの症状

1～3日の潜伏期をへて、悪寒を伴う高熱、全身倦怠感を伴って急激に発症します。鼻汁、咳、咽頭痛などの呼吸器症状や、吐き気、嘔吐、下痢などの消化器症状を伴うことが多く、頭痛、関節痛も現れます。

日常生活において次の点に気をつける。

- ①感染予防、ワクチンを接種する(発病予防効果と重症化予防効果)。
- ②うがい、手洗いの励行。
- ③人ごみを避ける。
- ④ウイルス拡散・飛沫感染予防のため咳エチケットとマスク着用
- ⑤部屋の換気を十分に行い、保湿(湿度50～60%)に心がける。

※咳エチケットとは

- (1)咳・くしゃみをする時は、口と鼻をティッシュペーパーでおおう。
- (2)咳・くしゃみが出ている時は、マスク(不織布製マスク)をする。
- (3)咳・くしゃみをする時は、周りの人から顔をそむける。

日頃から十分な栄養と睡眠をとることに心がけ、インフルエンザに負けない体力を維持しましょう。

(記：名和野美幸)

栄養課

洛東園では年に2回(春・秋)施設のご利用者向けに嗜好調査を行っています。
今回は、秋に行った嗜好調査に基づいて、洛東園の人気ベスト3メニューをご紹介します。

認知症デイでの様子



カレーライス



(選んだ方のコメント)

- ★カレーがあれば、ごはん3杯食べられる!!
- ★香辛料が効いていてごはんがすすむ。
- ★カレーの日は朝からいい匂いがするので気分もウキウキする。

麺類



(選んだ方のコメント)

- ★やっぱりにしんそばがいいなあ。
- ★昔、麺はむせるし食べなくなかったけど、ここに来てから餡かけ麺にしてもらって大好きな麺が食べれてうれしい。
- ★調子が悪い時は、温かい素麺を食べると治る。

寿司・炊き込みごはん



(選んだ方のコメント)

- ★いろいろな味のごはんが出てくるのが楽しみ。
- ★季節に応じて炊き込みの具が変わってうれしい。
- ★味ごはんはごちそうの一種やで。



今年4月から給食部門をお任せいただいている魚国総本社です。
日頃は大変お世話になりありがとうございます。

今回の『人気メニューベスト3』の結果を伺い、従業員一同大変喜んでおります。今後、もっと皆様に喜んでいただける新しいメニューをご提供するとともに家庭の味、手作りの味を大切にしながら皆様に笑顔にできる食事づくりを目指して頑張ります!!

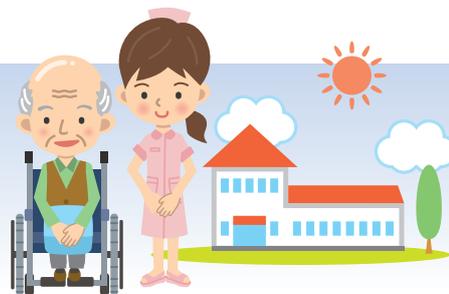
いつも食べ物や美味しいものの話になるとつい時間を忘れて話して下さる利用者がほとんどです。毎日の楽しみの一つとしての「食べること」を支えていきたいと思ひます。

(記：當原 英理子)

養護食堂での様子



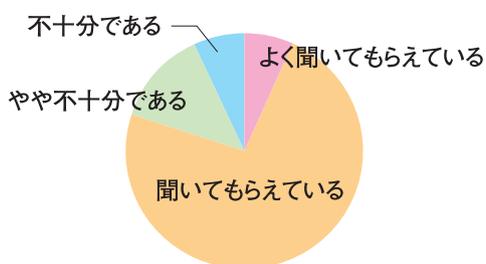
ご利用者アンケート 結果報告



洛東園のサービスをご利用の方を対象に、今年度もアンケートにお答えいただきましたので、結果をご報告いたします。今後もより良いサービスとなるよう努めてまいります。
ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

特別養護老人ホーム

問) ご自分の想いを職員に聞いてもらえていますか?



(ご利用者より)

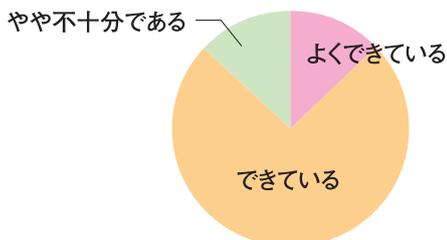
- ◎自分で聞いてもらいに行っているが、職員からも聞きに来てほしい。
- ◎忙しいもんなあ…時間が無い。

【改善策】

- ◎挨拶や日々の介助場面でのご利用者へのこまめな声掛けなどを通して、話しやすい雰囲気作りを行ってまいります。また、1日1回以上、担当がお部屋を訪問し、ご利用者の想いを確認し、想いに沿った生活をして頂けるよう取り組みます。



問) ご利用者の整容は、それぞれの好みや季節にあったものになっていますか?



(ご家族より)

- ◎寒そう(手足が冷え紫色になっている時が何回もあった)な服装になっている場合には、こちらから伝えるようにしています。職員さんは動かれているので、寒さに気付にくいのではないのでしょうか。
- ◎本人の好みの意義は薄いと思います。季節や湿度によって暑いのか寒いのか特に季節の変わり目には本人に聞いてもらえたら助かります。服の着替えはお風呂の日の週2回になっているのでしょうか?たまにブラウスに食べこぼしのシミがついたままになっているのが気になります。

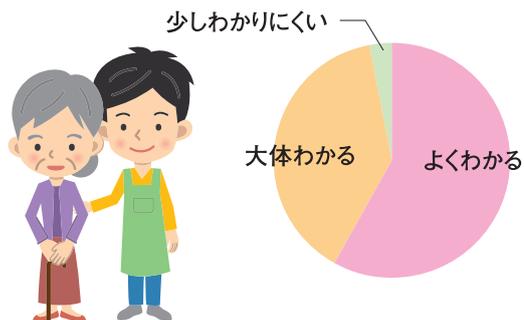
【改善策】

- ◎ご利用者の好みや季節、お体の状況に合わせた服をお選び頂けるよう、服の着替えは入浴時に加え、希望時、服の汚れた際などに交換を行っていきます。服が汚れた際の交換を徹底します。



ケアマネジャー

問) ケアマネジャーの制度やサービスについての説明はわかりやすいですか?



(ご家族より)

- ◎病院、訪問看護の方と連絡を取り合って一人の人間に対して沢山の方が関わって下さっていることに感謝します。
- ◎お客から仕事の話を受け取ると必ず実行するように努めて下さい。
- ◎説明は的確をお願いします。

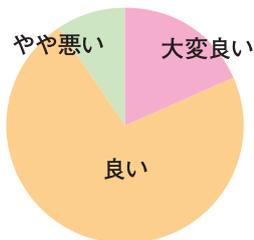
【改善策】

- ◎今年は介護保険制度の改正がある為、制度改正前に研修に参加したり、事業所での勉強会を行い、早い段階でご利用者やご家族へ分かりやすく丁寧にご説明させて頂きます。



養護老人ホーム

問) 言葉づかいについてお聞かせください



(ご利用者より)

◎普段の会話では気にならないが、職員が忙しそうな時に話かけると、話口調が気になる。

〔改善策〕

◎接遇の研修を継続して行い、職員同士で適切な言葉掛けが出来ているのかチェックを行います。また話し方を再確認できるようにチェックシートを活用して接遇向上に取り組みます。

◎忙しい中でも、ご利用者への返答時には、ゆっくり丁寧に話すように致します。

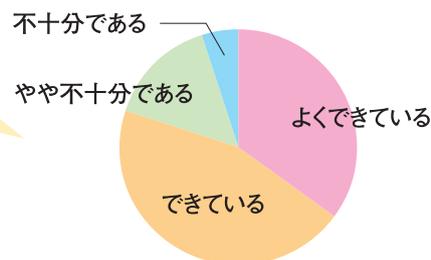
(ご家族より)

- ◎面会に行っても様子がわからず、不安なまま帰ることが多い。
- ◎面会のときに私が聞かないので。
- ◎毎日観察して頂いている目を見たことが知りたいのですが…。是非お願いします。(伝えて下さい)

〔改善策〕

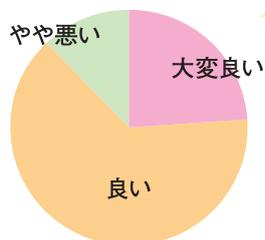
- ◎ご家族との関わりを増やしていく為、面会頂いたご家族とお会いした時や、面会室にご利用者を案内する際に、ご利用者の近況をお伝えしていきます。

問) ご利用者の普段のご様子を適切にお伝えすることができていますか?



修道洛東園

問) 言葉づかいについてお聞かせください。



(ご利用者より)

◎アンケートの中では、話しやすくてよいという方が多いですが、中には「雑な言葉づかい」と思われる方もおられました。

〔改善策〕

◎職員の心のこもった言葉づかいができるように、接遇の研修を継続して行い、職員同士で適切な言葉づかいが出来ているかの確認を行います。

問) その他のご意見やお気づきの点がございましたらご記入ください



(ご家族より)

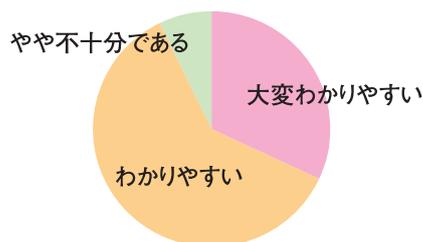
- ◎転ばぬ先の杖のような、看護・介護をして頂き、家にいるよりしっかりとしたいと思います。本人の本当の気持ちは分かりませんが、助かっております。
- ◎職員の方々には大変感謝申し上げますが、お忙しくされているので、声が掛けにくい、用事をお願いしにくいと感じる時があります。

〔改善策〕

- ◎ご家族の面会時には、職員からご家族へお声掛けをさせて頂き、話かけやすい雰囲気を作っていきます。

修道洛東園ショートステイ

問) ご利用期間中のご様子の説明はいかがですか?



(ご家族より)

- ◎修道ショートステイの設立時はとても詳細に記入していただきましたが、最近では少し不十分な印象があります。
- ◎帰宅時のサマリーは毎回前回と同じような内容でマニュアルや文例に基づいて書いてあるような文面です。

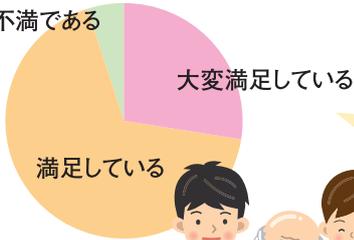
〔改善策〕

- ◎ご希望をご確認させて頂いた上で、連絡票に利用中の様子を分かりやすく記入させて頂きます。また、口頭で利用中のご様子をお伝えする際にも、話すスピードなどを意識して伝わりやすいように工夫致します。

デイサービス

問) 気持ちよく入浴していただけていますか。ご自身の満足いくように、入浴していただけていますか？

やや不満である



(ご利用者より)

◎介護を受ける人数も多いので各自が満足出来る入浴方法は大変困難と思いますが、洗髪の際に頭のかゆいところ、シャンプーを十分流してほしいという希望があります。

◎湯の温度、ぬるい日がある。

◎最高に気持ち良い。

〔改善策〕

◎洗髪の際には、頭の痒いところがないか確認させて頂き、シャンプーで十分すすぎを行います。湯の温度については40℃で設定しておりますが、湯温計を使用し適切な湯の温度が保てるように致します。

問) 連絡ノートは見やすく、わかりやすく記載できていますか？

(ご家族より)

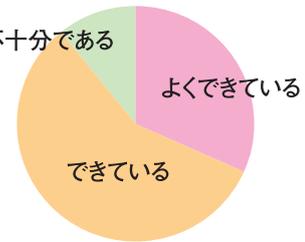
◎忙しいと思いますが、もう少しデイの様子を書いてもらえると嬉しいです。

◎その日の記載者により細かく見て頂いていると思う事が有ります。

〔改善策〕

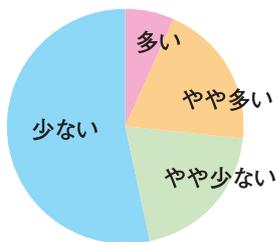
◎レクリエーションへの参加のご様子やその日のご発言など、ご利用者の様子が分かりやすく伝わるように活動記録に記入致します。

やや不十分である



もみじの家

問) 外出の頻度はいかがですか？



(ご利用者より)

◎散歩に行きたい。

◎大きいデパートに行きたい。

◎季節ごとの行楽に行きたい。

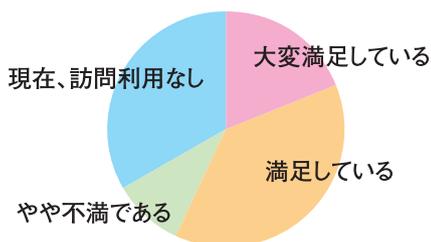
◎景色のいいところに行きたい。

〔改善策〕

◎定期的に出かけたい場所などの聞き取りを行い、個別や少人数でも外出できるように企画し、ご希望に沿えるように致します。



問) 訪問のサービスについて満足していただけていますか？



(ご利用者より)

◎テーブルの上等が汚れたままで拭いていないことが多く、その上に洗濯物を置いておられる。

◎台所のシンクのゴミを掃除して頂くとありがたいです。

〔改善策〕

◎アンケート結果の意見を踏まえて、訪問時の手順・支援内容の見直しを行ってまいります。



ホームヘルプサービス

問) 言葉づかいについてお聞かせ下さい

(ご家族より)

- ◎話しやすい方となあなめになってきている事があるので、私も気をつけたいです。
- ◎いつも感謝しております。やさしい思いやりのある言葉使い、私どもでは到底できない事がございます。

【改善策】

- ◎2人1組で交代にご利用者、介助者役になり、互いにチェックする研修を行い、接遇の向上に取り組みます。

配食

問) 配食サービスで「こんなあったらいいな」と思うことがあればお聞かせ下さい。

(ご利用者より)

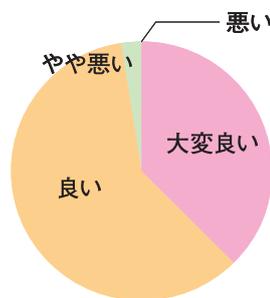
- ◎大変かもしれませんが、お弁当箱に入れてほしい。そうすれば、見た目もおいしそうに食べられます。

【改善策】

- ◎「お弁当箱に入れてほしい」というご意見をいただき、見た目もよく、食欲が増すように、ただいま新しい容器を検討中であり、随時変更していきます。

全体

問) 言葉づかいについてお聞かせ下さい



寄付・寄贈

【寄付】

京都市東山区社会福祉協議会様、一橋社会福祉協議会様、一橋民生児童委員会様、修道社会福祉協議会様、修道民生児童委員協議会様、六原民生児童委員協議会様、月輪学区社会福祉協議会様、月輪民生児童委員会様、今熊野社会福祉協議会様、今熊野民生児童委員協議会様、貞教社会福祉協議会様、なづな学園様、修道女性会様、愛友保育園様、カミヨシ様、本家八ッ橋西尾株式会社様、磯松 洋子様、齊藤 修平様、松永 洋子様、小山 晴人様、梶村 幸子様、近藤 真弓様、橋本 空平様、樋口 晴雄様、三村 繁武様、木村 信夫様、中島 正信様、木ノ下 暁様、加藤 武様、上西 よし子様、森本 好子様、土倉 金三様、進 康雄様、五十部 泰至様、古村 聡様

【寄贈】

京都水産協会様、京都青果協会様、樋口 京子様、(株)大京都市場様、本家八ッ橋西尾株式会社様、医療法人原田病院様、大岩 君子様、(株)朱常分店様、(株)中川工務店様、平林 朋宗様、要建設(株)様、西 幹夫様
ありがとうございました

寄付・寄贈順

洛東園だより

発行／社会福祉法人 洛東園

〒605-0981 東山区本町15丁目794

電話番号:561-1171 FAX:531-8372

ホームページアドレス

<http://www.wf-rakutouen.com>

洛東園の行事予定

| 施設名 | 月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------------|--------|-------|-----------|--------------|
| 養護老人ホーム | | 映画上映会 | ボランティア表彰式 | ***** |
| 特別養護老人ホーム | 洛東園 | 初詣 | 節分会 | 家族交流会 |
| | 修道 洛東園 | 初詣 | 節分 | ひな祭り |
| デイサービスセンター | | 新年会 | 節分 | お楽しみレクリエーション |
| もみじの家 | | 新年会 | 節分 | 家族交流会 |

その他、クラブなども随時行っております。

※尚、記事中の写真は全てご本人、ご家族の承諾を得て掲載しております。

洛東園 だより



■平成27年1月発行 社会福祉法人 洛東園
■発行責任者:西村 英亮
■〒605-0981 東山区本町15丁目794
■電話番号:561-1171 ■FAX:531-8372
■ホームページアドレス <http://www.wf-rakutouen.com>

新年のご挨拶～輝き～

評議員 家族代表 近藤 真弓

私は輝いているのでしょうか？

はい、輝いて生きていますとは言えないですが、輝いて生きていきたいと願っています。

平成14年、認知症になった母の介護が始まりました。きょうだいのいない私は毎日不安でイライラの連続でした。

洛東園のデイサービスやショートステイのお世話になり始めてからは母の表情も穏やかになり、時折見せる笑顔の輝きに私の不安も和らいでゆきました。平成20年に母は他界しました。母を見送って、ほっとする間もなく、元気だった父が母の死がショックだったのか、身の回りのことが何もできなくなりました。再び、洛東地域包括支援センターの指導を仰ぎ、今度は父の介護が始まりました。

父は頑固な人で「ほっとけ!」「かまうな!」が口癖でした。母の時の経験はどこへ行ってしまったのか、再び私は不安と怒りの毎日でした。デイサービス、ヘルパー、ショートステイを少しずつ利用し、父はスタッフの上手な接し

方が気に入ったのか、機嫌よく元気になっていきました。今は修道洛東園に入所し自分のペースでゆったりと過ごさせていただき喜んでいきます。

先日、スタッフから「その昔、お父さんにはロシア人のガールフレンドがいらしたんですってね。」と言われびっくりしました。あまり父から昔の話を聞いたことがなかったのですが、今はスタッフから父の若い頃の自慢話を教えてもらうことがしばしばあります。ゆっくり父の昔話を聞いてくださりありがとうございます。「俺はもてたんや。」と得意気に話している父の顔を想像すると自然と笑えてきてしまいます。

『おとうちゃん、今、輝いているよ!』

人間は生かされていると言いますが、最期まで輝いて生きていけたらと思います。

これからもよろしくお願いします。

洛東園の理念

- ◎個性・自主性を尊重し、明るい温もりのある生活
- ◎安全と快適な暮らし
- ◎地域に根ざした開かれた施設